

2. 子どもたちの輝く声がきこえるまち うらやす

(1) 子どもと家庭の健康の保持・増進

事業番号	25	事業名	【重点】 母子保健推進員活動	担当課	健康増進課
計画内容	<p>母子保健推進員は、子育てしている家庭と行政のパイプ役となり、母子保健サービスの紹介や同じ地域に暮らす身近な存在として、子育ての相談に応じています。生後2～3か月頃に家庭訪問を行い、心配事の多い家庭については保健師に連絡し、継続的な支援につなげたり、ほのぼのタイムなど母子保健事業への協力なども行います。</p>				
	母子保健推進員数	平成20年実績	35人	平成26年目標	35人
	訪問件数	平成20年実績	1,445件	平成26年目標	充実
平成22年度 実施状況と評価	<p>母子保健推進員は、母子保健サービスの紹介や同じ地域で過ごす身近な存在として子育ての相談を聞くことにより、子育てをしている家庭と行政のパイプ役として、子育てに関する不安の軽減に努める。委嘱期間は2年間。2～3か月児のいる家庭への訪問活動や母子保健事業への協力も行っている。定例会は月に1回（8月は除く）行っている。 2～3か月児をもつ家庭を全戸訪問することにより、児と保護者等の家族の状況を把握し、母子保健サービスの提供や相談窓口の紹介を行い、安心して相談できるよう支援している。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 母子保健推進員34人 訪問件数1,430件</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	母子保健サービス情報が子育て世帯へ伝わるよう定例会の充実を図る。				

事業番号	26	事業名	ウェルカムベビークラス等産前学級の実施	担当課	健康増進課
計画内容	<p>初産婦を対象に、妊娠・出産・育児に関する知識の普及や利用できるサービスの周知をすると同時に、同じように子育てをしていく親同士の友達づくり、夫婦で子育てをすることの大切さなどを伝えることを通し、子育て不安の軽減を図ります。 また、経産婦も参加できるような産婦人科・小児科医師による講座も行います。</p>				
	ウェルカムベビー クラス 実施回数	平成20年実績	12回	平成26年目標	12回
	妊婦健康講座 実施回数	平成20年実績	8回	平成26年目標	8回
平成22年度 実施状況と評価	<p>初妊婦（妊娠6か月以降）に対し、出産・育児の知識の提供、夫婦で協力していけるようなきっかけづくり、友達作りを目的としている。 年12コース（3回1コース）実施。</p> <p>クラスとは別に、妊婦健康講座として産婦人科医師、小児科医師など幅広くより専門の講義を実施。経産婦も対象としている。 産婦人科医師講義 3回 小児科医師講義 3回</p> <p>妊娠期の保健指導を実施することで、出産後の育児に向けて、継続した保健師・助産師のフォロー体制につながっている。また、産前学級参加者の中には、友人を作り妊婦健康講座に参加し、出産に向けて知識を深めている様子が見える。また、申し込み受付期間にいつでも参加申し込みができるよう、インターネットによる受付システムを導入し、申し込みを受け付けている。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 妊婦468名 パートナー360名</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	講座内容の充実を図るために、昨年度に引き続き、平成23年度は出産にむけて助産師の講義の時間を増やし、講座内容の充実をはかる。また、他の妊婦を対象とする事業に参加しやすいよう周知を図る。インターネットの申し込みの継続と利用の周知を図る。				

事業番号	27	事業名	新生児・妊産婦訪問指導の実施		担当課	健康増進課
計画内容	<p>出生連絡票に伴い、助産師等が家庭訪問をし、母親が心身共に健康な日常生活を送ることができるよう支援します。</p>					
	訪問件数 (新生児・未熟児・乳児含む)	平成20年実績	1,329件	平成26年目標		継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>妊婦および産婦（産後4か月未満まで）、新生児（生後28日未満の新生児～生後4か月未満までの乳児）に対し助産師・訪問指導員または保健師が家庭訪問している。 <訪問の流れ> 出生連絡票の提出または電話による訪問依頼 家庭訪問 必要に応じて再訪問の実施、継続支援につなぐ。連絡のない家庭については、生後2か月以降、電話による母親の育児状況の確認と、児の発育状況の確認を行い、家庭訪問へつながらよう支援している。訪問件数をあげるために訪問指導員の雇用形態を個人委託に変更した。</p> <p>21年度同時期に比べ、4か月未満までに訪問につながる件数が増えている。また、母子保健推進員が訪問の際に出生連絡票未提出者に赤ちゃん訪問を再度PRしてもらうようにしている。</p> <p>平成22年度実績 新生児延178人、未熟児延111人、乳児延1,093人、妊婦延3人、産婦延1,375人</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	事業の振り返りとして、アンケート調査を実施する予定。					

事業番号	28	事業名	各種健診事業の実施		担当課	健康増進課
計画内容	<p>妊婦一般健康診査、乳児一般健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、幼児歯科健診など各種の健診を行います。</p>					
	1歳6か月児 健診受診率	平成20年実績	97.1%	平成26年目標		継続
	3歳児 健診受診率	平成20年実績	92.5%	平成26年目標		継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>妊婦健康診査（14回分）、乳児健康診査（3回分）妊婦歯科健診（1回分）は受診票を交付し、医療機関委託にて実施。1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査は集団で実施。対象児には前月に個別通知している。幼児歯科健診は2歳から未就学児を対象に予約制で実施している。発達障害者支援法に基づく発達障害の早期発見や早期対応を目指し、発達支援体制について検討していく。</p> <p>妊婦健康診査は、より健康な妊娠・出産を迎えられるよう、定期的に医療機関等への受診勧奨をするとともに14回分の健診診査料を公費負担している。乳児健診は発達の節目の時期に受診しやすいよう3回分の健診を公費負担している。</p> <p>1歳6か月健康診査、3歳児健康診査は身体的、精神的発達についての疾病等を早期に発見することや子どもの成長を保護者と一緒に確認することにより、子育ての不安を少なくすることができ、子育て支援としての場となっている。幼児歯科健診ではむし歯の早期発見、早期治療に結びつけるとともに、むし歯予防の知識と技術を習得してもらっている。妊婦歯科健診では妊婦自身の健康のみならず、生まれてくる児へのむし歯予防の意識の向上に寄与している。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 1歳6か月児健診 1,656人(96.6%)、3歳児健診 1,536人(91.6%) 3月の3歳児健診は地震の影響で中止したため、受診者数は例年より少ない。</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査については、引き続き生活習慣や育児疲れ等の問診項目から虐待の早期発見や未然防止に努めていく。また、未受診者に対しては保育園等と連携し受診勧奨を行うとともに、養育面の未把握については虐待も視野に入れ、子ども家庭支援センターの協力を得ながら、児の状況を確認徹底していく。さらに発達障害者支援法に基づく発達障害の早期発見や早期対応を目指す、発達支援体制の検討を関係機関と重ねていく。</p>					

事業番号	29	事業名	訪問指導の実施	担当課	健康増進課
計画内容	育児不安、事業等の事後指導等支援を必要とする家庭への個別支援を実施します。				
	延訪問指導件数	平成20年実績	1,139人	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>保健師が必要に応じて新生児・妊産婦、乳幼児に訪問指導を実施している。（育児不安や事業の事後指導等支援を必要とする家庭への個別支援） 養育困難家庭等については、こども家庭支援センターとの連携のもと訪問を実施している。</p> <p>各事業と連携した訪問指導を実施している。 前年度より訪問件数が少ない、未把握訪問は不在が多いことや要訪問ケースに対応する人員体制の改善が必要。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 延621件</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き訪問指導を実施していく。要訪問ケースに対応する訪問者の確保。				

事業番号	30	事業名	育児相談の実施	担当課	健康増進課
計画内容	乳幼児期の成長発達を確認し、疾病や異常の早期発見・子育てに関する不安や悩みの軽減のために実施します。				
	相談者数	平成20年実績	677人	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>育児相談年間22回 離乳食クラス年間12回 ほのぼのタイム年間79回</p> <p>市内在住の0歳から未就学児の親子を対象に、身体計測、保健師・助産師による発育・発達確認、育児相談。また、希望や必要に応じ、栄養士による栄養相談、歯科衛生士による歯みがき指導を行う。さらに、フォロー者に対しては、育児相談での経過観察や、保健師等による継続指導につなげる。</p> <p>生後4～5ヵ月の親子を対象に、身体計測、栄養士による離乳食の始め方の講話、離乳食の試食（保護者のみ）、グループワーク、保健師による発育・発達確認、個別相談を行う。</p> <p>市内在住の妊婦と生後6ヵ月までの親子を対象に、公民館等にて情報交換・保護者同士の交流の場として提供している。</p> <p>育児相談：保護者の思いに添いながら、発育や発達の遅れを早期に発見し、継続的フォローにつなげるかわりを継続していく。その結果、育児不安が軽減され、安心して育児に望めるようサポートしていく。また、健康センターでの実施時は、離乳食ステップアップクラスも併設し離乳食に対しての母へのサポートを実施した。</p> <p>離乳食クラス：離乳食についての知識を深めるだけでなく保護者同士の交流、保健師の発育発達の確認、個別相談を行うことで母子へのサポートを行っていく。</p> <p>ほのぼのタイム：外出がしづらい乳児期の親子が、安心して地域の中へ参加できる場として、市民ニーズの面からも有効であると考え。ほのぼのタイム卒業者については6ヵ月以降も地域交流のできる場（子育てサロン、子育て支援センター、保育園園庭開放、子育てすこやか広場等）の紹介をしていく。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 育児相談延べ1,339人、離乳食クラス参加者824人、ほのぼのタイム（妊婦と子育て中の6ヵ月未満の親の集い）参加者延べ1,798人</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>育児相談：子育ての悩みが多岐にわたり、その悩みを十分に知り、保護者に納得してもらうためには相談に時間がかかる。また、育児相談で継続的にかかわり悩みを聞いていくことで、養育不安を補うことを検討していく。（職員の十分な確保が必要となる。）離乳食の悩みの多様化に対応するため、離乳食ステップアップクラスをより充実した内容を試行的に2回実施する。</p> <p>離乳食クラス：前年度と同様に実施する。</p> <p>ほのぼのタイム：保護者が地域で安心して子育てしていくことをサポートするため、母子保健推進員の強力を強化していく。また、地区によっては、社会福祉協議会主催の子育てサロン等への参加も促す。地区によっては同じ会場内で同様の事業を実施している所もあるので、連携や協働も考える。</p>				

事業番号	31	事業名	健康教育の実施	担当課	健康増進課
計画内容	子どもや保護者の健康を維持・増進するために、子どもの生活リズム、食生活、歯の健康など身近な健康に関する知識を講義や実践をとおして学ぶ機会をつくります。				
	実施回数	平成20年実績	33回	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>育児中の保護者の不安を解消し、有意義な子育てにつながるよう講座をとおして支援する。また、健康を維持増進する為に、知識を講和や実習を通して理解してもらう。</p> <p>歯のすこやか教室 保育園15園（公立7、公設民営7、民設民営1）、小学校18校（2・5年生）、中学校8校（1年生）、こども発達センター（通園児と保護者）、障がい者福祉センター（利用者と保護者）主に、歯垢の染め出し、歯みがき実習。幼稚園15園（公立14園、私立1園）は保護者教育も含めて実施。</p> <p>1歳児むし歯予防ピーパー教室 月1回実施。歯みがきを嫌がる時期のむし歯予防のポイントの講和と実習</p> <p>健康講座 年1回・朝食を食べよう・バランスよく食べよう・お弁当について 出前講座等 市民要望により随時受付、要望に即した内容を実施。</p> <p>歯のすこやか教室 22年度実績 ・保育園15園3～5歳児 1,085人 幼稚園15園（園児1,915人 保護者1,643人） 小学校17校 2・5年生 3,708人 中学校8校1年生1,345人 ・こども発達センター年2回（保護者のべ38人・園児のべ38人） ・障害者福祉センター年2回（保護者のべ18人・通者者のべ178人） 1歳児むし歯予防ピーパー教室 年12回 448人 健康講座 2月に実施予定 出前講座等 栄養1回（29人） 歯科 7回（212人）保健師25回（498人）</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>ライフステージに応じた指導内容の検討</p> <p>また、関係機関との連携を強化することで共通した認識を持ち、「食べたら歯をみがく」という保健行動が生活の中に受け入れられるようにしていきたい。</p>				

(2) 子どもの心と体の健康づくりの支援

事業番号	32	事業名	各種予防接種の実施	担当課	健康増進課
計画内容	乳幼児・児童・生徒を対象に、予防接種法で定められた予防接種を実施します。予防接種の必要性を周知し、受診勧奨をします。				
	麻疹風しん接種者 平成20年実績		3,342件	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>対象：浦安市に居住している乳幼児・児童・生徒（助成金については住民登録している方） 内容：疾病の発生及びまん延を予防するため予防接種法で定められた予防接種を集団及び個別接種方式で実施している。病気などの事情により予防接種で定められた期間に予防接種を受けられなかった場合など、子育て世帯等の経済的負担の軽減を図ることを目的とし実費を支払った保護者等に予防接種費用の一部を助成している。また平成22年8月1日から、小児ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんの任意予防接種ワクチンの接種費用の全額助成を行った。</p> <p>実績：平成23年3月末 ポリオ 2,533人 BCG 1,590人 三種混合6,752人 麻疹及び風しん混合 第1期1,659人、第2期1,659人、第3期1,460人（集団接種者数775人を含む）、第4期743人 麻疹 2人、風しん6人、二種混合1,405人 日本脳炎 第1期 7,264人 第2期 485人 特例第1期 492人 子宮頸がんワクチン 延3,351人、Hibワクチン 延5,713人 肺炎球菌ワクチン 延7,912人 助成金 168件</p> <p>平成17年5月30日の「定期的予防接種における日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨の差し控えについて（勧告）」により積極的勧奨を差し控え実施していたが、平成21年6月2日に「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」（新ワクチン）による予防接種が開始となった。また平成22年8月27日に予防接種実施規則が改正され、新ワクチンによる2期の接種が可能となり、9歳～13歳未満の2期対象年齢で1期の接種回数不足分を特例措置として接種できることになった。</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	子宮頸がんワクチンの接種対象者を拡大に向けて進めていきたい。				

事業番号	33	事業名	フッ化物塗布事業	担当課	健康増進課
計画内容	乳幼児・児童・生徒を対象に、予防接種法で定められた予防接種を実施します。予防接種の必要性を周知し、受診勧奨をします。				
	麻疹風しん接種者 平成20年実績		1,562件	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>乳歯にフッ化物を塗布することによりむし歯を予防し、歯科保健指導により生活習慣の改善を図る。</p> <p>1歳6か月児健康診査にて希望者に対して無料で1回塗布。2歳児は浦安市歯科医師会協力医歯科医院にて、1回500円の自己負担にて2回まで塗布として実施。市民への周知は転入者も含め個別通知しており、洩れなくできている。また、2歳児は転入時期を勘案し、3歳児でも塗布が受けられるよう配慮している。1歳6か月児健康診査においては、塗布するための時間を多く要してしまい、歯科保健指導内容が不足しがちである。そのため、フッ素塗布後のその場で、1歳児むし歯予防ピーパー教室や幼児歯科健診（対象2歳児以上）への参加を呼びかけている。2歳児における受診率向上を図るために、「フッ素塗布を受けた方へ」で次回塗布する時期や、先生方の医院名を記入する欄を設けたチラシを配布した。2歳児への塗布は歯科医師会への委託事業であるため、歯科医師会と連携を図り、継続につながるよう受診率アップや一貫した歯科保健を目指したい。</p> <p>平成22年度実績値 1歳6か月児 1,595人 2歳児 1,281人</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	1歳6か月児健康診査でのフッ化物塗布は90%代である。2歳児のフッ化物塗布の受診率が低下している理由には会員外の歯科医院が増えてきたことも考えられる。その後3歳以降も継続している方は20%のとどまっているのが現状である。受診率向上と効果的な歯科保健指導を目指すため、歯科医師会と健診検討委員会の中で協議を重ねていく。				

事業番号	34	事業名	思春期講座の実施		担当課	健康増進課
計画内容	<p>思春期講座を実施し、子どもたち自身が自己を肯定し、命を大切にしながら成長できることを支援します。また、保護者に対しては子どもの健康をとりまく状況などについて情報提供及び知識の普及を行います。</p>					
	受講者	平成20年実績	79人	平成26年目標		継続
平成22年度 実施状況と評価	未実施（講師との日程調整つかず）					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	市民が参加しやすい内容や時間帯等を継続して考えていく。					

事業番号	35	事業名	生命や健康、性教育についての知識の普及推進		担当課	保健体育安全課
計画内容	<p>生命、健康、性などについて、子どもが正確な知識を学べる環境づくりを推進します。</p>					
	保健学習の充実 (市立全小・中)	平成20年実績	実施	平成26年目標		充実
	保健だより・学 校保健委員会等 情報提供 (市立全小・中)	平成20年実績	実施	平成26年目標		充実
平成22年度 実施状況と評価	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会等で生命や健康、性教育についての講演会等を実施している学校数（予定を含む） 小学校11校 中学校3校 ・保健学習や保健だよりの発行、学校保健委員会を通じた情報提供はすべての学校で実施している。 ・学校保健委員会等で栄養のバランスや食事の大切さなどをテーマとした講演会等を実施しており、計画性や課題設定の面で評価できる。また、事業実施の工夫として授業参観日に講演会を開催している学校もある。 					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保健学習の充実を図るとともに学校保健委員会の中で講演会等を実施していく。 ・学校保健会の研修会においても、性教育及び食や心のケアに精通する講師を招いた研修会を行い、生命や健康、性に関する児童・生徒の正しい理解を図り、併せて保護者に対する情報提供の機会を充実させていく。 					

(3) 安心できる小児医療体制の整備

事業番号	36	事業名	子ども医療費助成の充実	担当課	こども家庭課
計画内容	<p>中学3年生までの子どもが病気やケガで病院、診療所などで社会保険や国民健康保険により診療を受けたとき、保護者が負担した額(保険診療相当額)を申請により助成します。(小学生以上は通院1回200円、入院1日200円の自己負担あり)</p> <p>また、就学前の乳幼児が県内の病院等で医療を受ける際に、その窓口で保険証と一緒に提示すると医療費が概ね無料になる受給券を申請により発行します。</p>				
	延人数	平成20年実績	91,027人	平成26年目標	150,000人
	件数	平成20年実績	200,831件	平成26年目標	300,000件
平成22年度 実施状況と評価	<p>健康保険に加入している中学校3年生までの子どもが医療を受けた場合、保険診療相当額を助成している。また、子どもが県内の病院等で医療を受ける際にその窓口で保険証とともに提示すると、医療費が無料、または200円になる医療費助成受給券を発行している。千葉県の医療費助成制度拡大に伴い、平成22年12月から受給券対象者を小学校3年生まで拡大した。小学校1～3年生の受給券拡大対象者全員に個別通知を発送、また広報、ホームページ、医療機関等で周知を図り、4,820名に受給券を送付。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 120,553人 326,161件</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	現行どおり実施				
事業番号	37	事業名	急病診療所	担当課	健康増進課
計画内容	<p>夜間や休日等に急病になった人の初期治療・応急手当の為の診療(内科・小児科・外科)を行います。</p>				
	受診者数	平成20年実績	6,124人	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>対象：浦安市民(市外の住民も含む) 内容：夜間や休日等に急病に対応するための診療所であり、急病診療所に対応できない検査や入院が必要な場合は、待機病院の紹介も行っている。 日曜・祝日の昼間(ゴールデンウィーク・年末年始を除く)に小児科専門医を配置し、小児初期救急診療を行っている。(毎日 午後8時から11時 および日、祝日 午前10時から午後5時診療科は、内科・小児科) 平成23年3月末 5,838人(小児の受診者数 2,136人)</p> <p>・広報・ポスター・子育てガイドブック等で急病診療所の案内を周知している。ホームページでは、かかりつけ医の推進も含めた市内の救急医療体制について掲載し、周知を図っている。平成19年度より浦安市救急医療等対策検討委員会を設置し、市内の救急医療体制の連携や救急医療のさまざまな課題について検討している。 ・子どもの急病時の対応、医療機関のかかり方等について、保護者の方の参考となるように、リーフレットを生後2か月児に個別通知する。</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	平成23年度においても急病診療所での一次市内の救急医療体制実施し、併せて日曜・祝日の昼間は小児救急医療体制のために、小児初期救急診療を実施する。				

事業番号	38	事業名	休日救急歯科診療所	担当課	健康増進課
計画内容	休日等に急病になった人に対する応急処置を行います。				
	受診者数	平成20年実績	291人	平成26年目標	継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>対象：浦安市民（市外の住民も含む） 内容：休日等に急病に対応するための歯科診療所（日曜日・祝日・年末年始） 午前9時から正午</p> <p>広報・ポスター・子育てガイドブック等で歯科診療所の案内を周知してきており、本診療所の存在が浸透してきた。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 265人</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	平成23年度においても、休日救急歯科診療所を開設し、市民のための応急処置の診療所として実施する。				